



めたせこいあ

吉賀高校における「学びと成長」

校長 小林 三高

令和4年度がスタートして約1ヶ月経ちました。本校における教育活動も順調に進み始めているところです。今回は「学びと成長」についてお話をさせていただきます。

3年生のみなさんは2年間、2年生のみなさんは1年間本校においてみなさん一人ひとり「学び」を蓄積してこられました。また、新1年生のみなさんは吉賀高校における「学び」をこれから少しずつ経験し、蓄積することになります。学校生活では、いろいろな場面で「学び」に出会うことがあると思います。私は、どのような学びであれ、「学び」は「自分自身を豊かにしてくれる」と信じています。自分自身が豊かになれば、「次にこれを実践してみよう！」という一歩前進のような気持ちが生まれてくると思っています。皆さんには、今年度も、わくわくするような「学び」を経験して、自分の力にしてほしいと願っています。

昨年度8月と3月に生徒のみなさんの「学校生活における成長」をテーマに、私たち教職員で話し合う機会をもちました。その中で、様々な場面における成長を確認することができました。その話し合いの結果、今年度生徒のみなさんにさらに身につけ、高めていただきたい力を4つ挙げております。1つ目は「自他を尊重する力」です。他人を尊重するのはもちろんのことですが、自分自身も尊重してほしい、大切にしてほしいと思っています。2つ目は「振り返り学ぶ力」、3つ目は「想像力」、4つ目は「広い視野をもつ力」です。この4つの力については、授業において、アントレにおいて、部活動において、学校行事において、などすべてにおいて意識して取り組んでほしいと思っています。生徒のみなさんの「学びと成長」に期待しています。

令和4年度 クラス紹介 「私たちのクラスは、こんなクラスです！」

1年1組 加藤 那菜(かとう なな)

私達1年1組は担任が西田利治先生、副担任が松山大樹先生です。クラスの人気は18人です。とても人数は少ないですが、勉強や生活するなかで困った時は助け合い、充実した学校生活を送っています。1組の皆で団結して仲の良いクラスをこれから作り上げていきたいと思っています。

1年2組 沖田 優花(おきた ゆうか)

私たち1年2組は「ありがとう」の絶えない優しいクラスです。さらに、みんな個性がありとても楽しいクラスだと思います。これからもこの17人で東京研修やよしか祭などの行事から皆で過ごす毎日まで全て大切にしていきたいと思っています。これからは、もっと仲良くなり、団結できるクラスになりたいと思っています。

2年1組 小田 裕一朗(おだ ゆういちろう)

こんにちは！笑顔いっぱい2年1組です。なんと僕達のクラスは、優しく美人な矢野先生が担任です！副担任はハンサムでスマートな長谷川先生です！18人の子ども達とそれを支える2人の大人。いわば家族です。血は繋がっていませんが、家族のように温かく居心地の良いクラスを目指していきます。夢に向かって前進する年にするぞ！

2年2組 坂崎 愛美香(さかざき あみか)

2年2組は13人の少ない人数ですが1人1人の個性が強くて飽きないクラスです。担任は昨年に引き続き中村智子先生、副担任は今年から吉賀高校に来られた清水友花先生です。先生合わせて15人のクラスで賑やかで楽しいクラスにしていきたいと思っていますので、新しい個性豊かな2年2組をよろしく願います！

3年1組 友重 貴尋(ともしげ たかひろ)

3年1組の担任は井上先生、副担任は安達先生です。生徒数は21人で、個性豊かな生徒ばかりです。そして高校生活最後の1年がスタートしました。勉強、部活、イベント、全てのことに全力で取り組み、悔いの残らない1年にしたいです。また、産休に入られた堀江先生に来年3月、良い報告ができるようにチーム3年生で頑張っていきます！

3年2組 野村 耀蘭(のむら あらん)

みんなと過ごす最後の1年がもうすでにスタートを切り、それぞれが自分の将来について一生懸命になっている姿を見ると、ワクワクすると同時になんだか寂しいようにも感じます。私たちは吉賀高校の最高学年という自覚を持って担任の波多野先生、副担任の中村好重先生、また周りの先生方にも支えて頂きながら17人で日々成長していきたいと思っています。目指すクラス像は去年と同様、「1人も置いてけぼりにしないクラス」です！



「新入生オリエンテーション」の様子を報告します！

4月12日（火）、新入生に向けてオリエンテーションを行いました。午前中は高校生活全般についての説明や2、3年生による部活動紹介があり、午後からはスケジュール帳の説明と図書館オリエンテーションがありました。この日は学校生活について多くの説明や案内がありましたが、新入生の皆さんは真剣にそれぞれのお話を聞いている様子でした。



また、7限目には学年集会で仲間づくりワークショップも行い、笑顔溢れる時間を過ごしました。充実した吉高ライフを送れるよう、学校生活に徐々に慣れていきましょう！



サクラマス交流センターの生活ようす ～新入生より～

1年1組 鈴木 健太（すずき けんた）

親元を離れ、各々が期待と不安を胸にサクラマス交流センターへ入寮してからおよそ1ヶ月。私たちは日々、笑いの絶えない楽しい日常を送っています。男女の垣根を越え話をしたり勉強を教え合ったりと、寮生活という環境を存分に活かしている姿が度々見られます。また、食事のバランスも良く、平日は朝7時から点呼があるため、以前よりも健康的な生活が送れていると思います。吉高生としてふさわしい生活をこれから送ってみたいです。



吉高のお昼を明るくする♪「今年は寅年、ウルトラ・ラジオ」のご紹介

3年1組 濱田 義寅（はまだ よしとら）

吉高ラジオ2代目パーソナリティの濱田です。このラジオは、昨年の「アケドケアラジオ」に負けなくらい面白いラジオにしていこうと思っています。理想としているラジオは、聴いているだけなのに情景が思い浮かぶようなラジオです。吉高のお昼の時間が楽しくなるよう、これから頑張っていくので、応援よろしくお願いします！



アントレ×地域クラブ「柿パウンドケーキ試食配布・ライスバーガー販売」

3年生の空内 恵里（もくうち えり）さんを中心に活動しているアントレプレナーシップ教育「吉賀町の柿を使用したパウンドケーキ」プロジェクトは、鳥獣被害を防止する目的で町内の柿の消費と活用を考えたものです。キヌヤ七日市店様にご協力を頂き、4月24日（日）に地域クラブ「吉高ライスバーガー販売」とコラボし試食用の柿パウンドケーキを配布することになりました。前日は、吉賀町産業課の早田みどり様にアドバイスを頂きながら柿パウンドケーキを調理しました。当日は、多くの地域の方にライスバーガーをご購入頂き、試食用の柿パウンドケーキもすべて配布することができました。参加した13名の生徒たちは、慣れない作業や活動に最初は戸惑いながらも、積極的に取り組み、楽しみながら活動している様子でした。

このプロジェクトでは、将来的に柿パウンドケーキを商品化し、売り上げを猪や熊を寄せ付けなくする為の電気柵や檻の購入資金に充てることを目標にしています。今後の柿パウンドケーキの活動にご注目ください！

【空内 恵里さんコメント】今回このような活動をするにあたって沢山の方がサポートして下さいました。初めは不安からのスタートでしたが、全力でサポートして下さいる方々や興味津々になって一緒に手伝ってくれた方々のおかげで、いつのまにかとても楽しく活動を進めることができました。そして、改めて人の温かさに触れ喜びを感じることができました。これからの自信に繋がる価値のある時間を過ごせて大変嬉しかったです。有り難うございました。

